
戦前期文献一覧

本稿は大蔵省が刊行者または編集者である文献・資料、もしくは実質的に編集に関与した文献・資料を中心に取りまとめたものである。

1. 大蔵省「財政史」シリーズ

①明治財政史編纂会編『明治財政史』第1～15巻（明治37～38年、丸善）

対象期間：明治元～35年

巻別目次

第1巻 緒言・財政機関・会計法規（1）

第2巻 会計法規（2）

第3巻 会計法規（3）・予算決算

第4巻 国庫出納

第5巻 租税（1）

第6巻 租税（2）

第7巻 租税（3）・葉煙草専売

第8巻 国債（1）

第9巻 国債（2）・準備金

第10巻 預金・恩賞諸禄・罹災救助

第11巻 通貨（1）

第12巻 通貨（2）・銀行（1）

第13巻 銀行（2）

第14巻 銀行（3）

第15巻 凡例・総目録・索引・附録

（注）大正15～昭和2年、明治財政史発行所より復刻版刊行、昭和46～47年、吉川弘文館より復刻版刊行。

②大蔵省編『明治大正財政史』第1～20巻（昭和11～15年、財政経済学会）

対象期間：明治36～大正15年

巻別目次

- 第1巻 総目録・総説・財政機関
- 第2巻 会計制度
- 第3巻 歳計（上）
- 第4巻 歳計（中）
- 第5巻 歳計（下）
- 第6巻 内国税（上）
- 第7巻 内国税（下）
- 第8巻 関税
- 第9巻 専売（上）
- 第10巻 専売（下）
- 第11巻 国債（上）
- 第12巻 国債（下）
- 第13巻 通貨・預金部資金
- 第14巻 銀行（上）
- 第15巻 銀行（中）
- 第16巻 銀行（下）
- 第17巻 金融
- 第18巻 外地財政（上）
- 第19巻 外地財政（下）
- 第20巻 雑纂

③大蔵省昭和財政史編集室編『昭和財政史』第1～18巻、対象期間：昭和元年～20年8月（東洋経済新報社）

巻別目次

- 第1巻 総説
- 第2巻 財政機関
- 第3巻 歳計
- 第4巻 臨時軍事費
- 第5巻 租税
- 第6巻 国債
- 第7巻 専売
- 第8巻 国有財産・営繕
- 第9巻 通貨・物価
- 第10巻 金融（上）
- 第11巻 金融（下）
- 第12巻 大蔵省預金部・政府出資
- 第13巻 国際金融・貿易
- 第14巻 地方財政
- 第15巻 旧外地財政（上）
- 第16巻 旧外地財政（下）
- 第17巻 会計制度
- 第18巻 年表・索引

2. 大蔵省を中心とした修史事業及びその復刻事業

①大蔵省編『大日本貨幣史』第1～46巻（明治9～11年）

〃 『大日本貨幣史参考』第1～35巻（明治10～16年）

〃 『大日本貨幣史』第1～8巻（大正14～15年、内閣印刷局）

（注）古代以来江戸時代までの貨幣史。明治期に編集された『貨幣史』及び『貨幣史参考』を併せて、大正年代に活版刷で復刻。その第8巻は復刻に際しての補録で、総目次・貨幣表・年表・索引が付されている。復刻版監修者は本庄栄治郎。

②大蔵省編『大日本租税志』第1～30巻（明治18年）

〃 『大日本租税志』第1～3巻（大正15～昭和2年、内閣印刷局）

（注）古代以来江戸時代までの租税史。大正期に活版刷で復刻。なお、金沢税務調査会による活版刷復刻（明治41年）、大正版を底本とした思文閣より発行の復刻版（昭和46年）もある。

③大蔵省編『日本財政経済史料』第1～10巻・索引（大正11～14年、財政経済学会）

（注）「大蔵省文庫」所蔵徳川幕府文書の法令・例規文書を編纂。

巻別目次

第1巻 財政之部1

第2巻 財政之部2 経済之部1

④大蔵省（農商務省・会計検査院）編『明治前期財政経済史料集成』第1～21巻（昭和6～11年、改造社）

（注）編集担当者：大内兵衛・土屋喬雄

巻別目次

第1巻 理財稽蹟 松方伯財政論集策

第2巻 大蔵省沿革志（上）

第3巻 大蔵省沿革志（下）

第4巻 歳入出決算報告書（上）

第5巻 歳入出決算報告書（中）

第6巻 歳入出決算報告書（下）

第7巻 地租改正報告書

第8巻 秩祿處分録 秩祿處分顛末略 秩祿處分参考書

第9巻 藩債處分録（上） 藩債處分録（下） 藩債輯録
旧藩外国逋處分録

第10巻 九分利付外国公債紀事 七分利付外国公債発行日記

在欧吉田少輔往復書類

第11巻 準備金始末 準備金始末参考書 紙幣整理始末 明治三十年幣制改革始末概要 明治年間米価調節沿革史

第12巻 貨幣制度調査会報告 貨幣制度調査会報告附録

第13巻 貨政考要（上） 附録 金銀貨幣之部 貨政考要（中）
（下）

第14巻 貨政考要 法令編

第15巻 会社全書（上）

第16巻 会社全書（中）

第17巻 工部省沿革報告

第18巻 興業意見（上）

第19巻 興業意見（中）

第20巻 興業意見（下）

第21巻 会社全書（下）

⑤大蔵省編『帝国歳計予算史』第1～16巻（明治38～41年）

（注）予算は明治24～38年度、決算は明治24～35年度を収録、その後この復刻と併せ大蔵省が資料を提供して予算は大正4年度、決算は大正元年度までを補足し、鈴木敬義編『帝国歳計沿革史』（大正4年、麒麟閣）が刊行され、更に予算は大正7年度決算は大正3年度までを補足して、同、第2巻（大正9年、麒麟閣）が刊行された。

3. 大蔵省関連行政の沿革史または報告書（前掲資料集に収録のものを除く）

①大蔵省編『開拓使事業報告』第1～3編（明治13～18年）

②大蔵省編『開拓使事業報告付録布令類聚』上下編（明治18年）

③大蔵省編『大蔵省沿革志志料』（編集年不明）

（注）「大蔵省沿革志書類」第79冊及び「貨幣改鑄書類」を集めたも

の。

- ④大蔵省記録局編『類纂大蔵省沿革略志』（明治22年）
- ⑤大蔵省地租改正局『府県地租改正紀要』上・中・下（明治15年）
（注）昭和34年、明治文献資料刊行会より復刻。
- ⑥松方正義『国債始末』（昭和22年）
- ⑦大蔵省編『明治二十七八年戦役戦後財政始末報告』（明治33年）
- ⑧大蔵省編『明治三十七八年戦役戦時財政始末報告』（明治40年頃）
- ⑨大蔵省編『明治三十七八年戦役戦後財政整理報告』（明治44年）
- ⑩大蔵省編『債金始末報告書』（編集年不明）
- ⑪若槻禮次郎『税法審査委員会審査報告』（明治39年）
- ⑫大蔵省編『税法整理案審査委員会審査要録』（明治40年）
- ⑬大蔵省臨時国債整理局『鉄道国有ニ伴フ国債事歴』（明治42年）
- ⑭臨時沖縄県土地整理事務局『沖縄土地整理紀要』（明治36年）
- ⑮目賀田種太郎『復命書』（明治40年）
- ⑯韓国度支部『韓国財政施設綱要』（明治43年）
- ⑰大蔵省主税局『宅地地価修正事業ノ経過及結果』（明治43年）
- ⑱大蔵省主税局『田畑地価調査事業報告書』（大正12年）
- ⑲大蔵省主税局『税制調査委員会書類』（大正12年）
- ⑳大蔵省主税局『土地賃貸価格調査報告書』（昭和5年）
- ㉑大蔵省銀行局『金融制度調査会議事速記録』第1・2巻（大正15年、金融制度調査会）
- ㉒大蔵省銀行局『金融制度調査会議事速記録』（昭和5年、金融制度調査会）
- ㉓大蔵省主税局『地租改正実施顛末書』（昭和10年）
- ㉔大蔵省編『各臨時軍事費特別会計決算関係書類輯録』（昭和16年）

（注）日清戦争、日露戦争、第一次大戦・シベリア出兵の3臨時軍事費の決算及び決算参考書類の輯録。

- ㉕大蔵省編『臨時軍事費決算参考 自昭和12年7月至昭和21年2月臨時軍事費特別会計始末』（昭和23年）

4. 戦前大蔵省行政関連回顧録

- ①沢田章『世外侯事歴維新財政談』（大正10年、岡百世）
- ②藤枝保二『大隈侯昔日譚』（大正11年、報知新聞社）
- ③高橋是清『高橋是清自伝』（昭和11年、千倉書房）
- ④深井英五『回顧七十年』（昭和16年、岩波書店）
- ⑤若槻禮次郎『古風庵回顧録一明治・大正・昭和政界秘史』（昭和25年、読売新聞社）
- ⑥津島壽一『芳塘随想』第14～16集（昭和40、41年、芳塘刊行会）
- ⑦青木一男『聖山随想』（昭和34年、日本経済新聞社）
- ⑧大蔵省大臣官房調査企画課『大蔵大臣回顧録一昭和財政史史談会記録』（昭和52年、大蔵財務協会）
- ⑨大蔵省大臣官房調査企画課『戦時財政金融史一昭和財政史史談会記録第2号』（昭和53年）
- ⑩大蔵省大臣官房調査企画課『戦時税制回顧録一昭和財政史史談会記録第3号』（昭和53年）
- ⑪大蔵省大臣官房調査企画課『外地財政金融史一昭和財政史史談会記録第4号』（昭和54年）
- ⑫大蔵省大臣官房調査企画課『続外地財政金融史一昭和財政史史談会記録第5号』（昭和55年）

5. 主な年報・年次統計書

- ①大蔵省編『大蔵卿年報書』明治7～18年

（注）早稲田大学編『大隈文書』に第1～2回を、「大蔵省文庫」に第3～11回を所蔵。

- ②大蔵省編『大蔵省年報』 明治29～昭和18年度
- ③大蔵省主税局編『主税局統計書』第1～74回 明治7～昭和23年
- ④大蔵省理財局編『金融事項参考書』明治33～昭和17年
- ⑤大蔵省理財局編『国債統計年報』明治40～昭和15年度
 (注) 臨時国債整理局編『国債統計』明治39・40年調、同編『臨時国債整理局年報』明治40・41年度もある。
- ⑥大蔵省理財局編『貿易外正貨収支一覧』明治34年～昭和11年
 (注) 題名は、明治34～43年：貿易関係以外ノ原因ニヨル正貨収支ニ関スル調。大正7年以降：貿易外収支一覧に変更。
- ⑦大蔵省銀行局編『銀行局年報』〔内容はそのまま〕
- ⑧大蔵省預金部編『大蔵省預金部年報』昭和5年～昭和16年
- ⑨大蔵省編『日本外国貿易年報』明治15年～
 (注) 編者は、明治15・16、18～23年：関税局、明治17、24・25年：主税局、明治26年以降：大蔵省。題名は、明治15～昭和3年：大日本外国貿易年報
- ⑩大蔵省編『国有財産現在額総計算書』大正10～昭和17年

6. 造幣・専売

[造幣]

- ①大蔵省造幣局編『造幣局沿革誌』(大正10年)
- ②大蔵省造幣局編『ニッケル貨幣史』(昭和3年)
- ③大蔵省造幣局編『造幣局沿革史要』(昭和4年)
- ④大蔵省造幣局編『造幣局六十年史』(昭和6年)
- ⑤大蔵省造幣局編『造幣局七十年史』(昭和17年)

[たばこ・塩・しょう脳事業]

- ①大蔵省専売局編『煙草専売史』第1～3巻(大正4年)
- ②大蔵省専売局編『塩専売史』(大正4年)

- ③大蔵省専売局編『専売二十五年誌』(大正11年)
- ④大蔵省専売局編『専売史』第1輯第1～8巻(昭和12年)

不許
複製

大蔵省史—明治・大正・昭和— 第2巻

平成10年9月24日 印刷

平成10年10月20日 発行

定価(全巻) 30,000円

(本体28,571円+税)

編者 大蔵省財政金融研究所財政史室

発行者 財団法人 大蔵財務協会

東京都千代田区三番町30-2

発行所 財団法人 大蔵財務協会

FAX03(3264)0524 TEL03(3265)4141(代)

ISBN4-7547-0562-9 C3033 ¥28,571E (4-2)分売不可